

**夏季アイパル子どもクラブ

「国際協力ははじめの一歩～ラオスの友だちに絵本を贈ろう!～」開催しました！**

今日の講師は香川高等専門学校のサイくん。ラオスの子どもたちの様子やラオス語をサイくんから教えてもらいました。



ラオスの学校では本が不足しています。訳文シールを貼り、ラオス語の絵本を作りました。



ラオスの民族衣装を試着しました。スカートはラオス語で「シン」と言います。ラオスでは学校の制服にシンの着用が義務付けられていることもあり、伝統的な民族衣装ですが、現在でも広く着用されています。



最後のお礼ありがとう、さようならを、ラオス語の「コップ・チャイ ポップ・カン・マイ」と言ってお別れ。サイくんありがとう!



今日作った絵本は、香川国際ボランティアセンター主催「高校生ラオススタディーツアー」参加者により、現地の子どもたちに寄贈されます。この夏、みんなの名前が入った絵本がラオスの小学校に並びます!

～参加者の声～

★今日は初めてなのでドキドキワクワクしながら来ました。本作りは大変だったけど、ラオスの子どもたちが本を待っていると思うと「がんばろぞ」という気持ちになりました。二回目の活動も楽しみです。

★民族の種類や食べ物、衣装などいろいろなことが分かりました。学校も日本と違っていたり、図書の本が少なかったのでびっくりしました。絵本作りもシールを順番に並べて上手にできました。とても楽しかったです。また来たいです。